

# 医学英語 < P M >

## オーガナイザー

教養・医学教育大講座 英語 教授 廣田麻子

## 教員名

教養・医学教育大講座 英語 教授 廣田麻子

耳鼻咽喉科学講座 講師 グンデゥズ・メーメット

## I 一般学習目標

医学に特化して、学術目的の英語力を磨き、習熟する。アカデミックな英語を深く正確に読むこと、聞いて理解すること、医学論文執筆の基礎、発表の仕方を習得する。

## II 個別学習目標

1. 医学に特化した、アカデミックな英語を正しく理解する
2. 医療関連の記事の内容を理解する
3. 医学論文の内容を理解する
4. 医療に関わる表現を聞いて理解する
5. 医学に特化した学術目的のディスカッションをする
6. 医学論文の書き方を学ぶ
7. 医学に特化した学術英語語彙の語源を理解する
8. 医学に特化した学術英語語彙の語源の習得のためのラテン語とギリシア語の文法を理解する
9. 国際保健の現場を知る
10. 医療トピックを踏まえた実用英語に触れる

## III 教育内容

- ・総合医学英語を教授する（廣田麻子 4月9日月曜5限、4月23日月曜5限、5月14日月曜4・5限、5月21日月曜4・5限）
- ・臨床の場で使われる英語の語彙を教授する（グンデゥズ・メーメット 4月16日月曜4・5限）
- ・臨床の場で使われる英語の口語表現について教授する（グンデゥズ・エスラ@耳鼻咽喉科学講座&廣田麻子 5月7日月曜4・5限）
- ・最新の発生医学研究を踏まえたAdvanced Medical English Lesson を教授する（Fahim Haque@遺伝子制御学研究所&廣田麻子 4月9日月曜4限）
- ・国際保健の現場の様子を教授する（大森千尋&廣田麻子 4月23日月曜4限）

## IV 学習および教育方法

辞書を引いて予習することが必要である。

## V 評価の方法

授業内試験80%、提出物20%で評価する。3分の2以上の出席が必須である。

## VI 教科書・推薦する参考書

教科書：『講義録 医学英語 II 科学英語への扉』（メジカルビュー社）

参考書：松平千秋・国原吉之助『新ラテン文法』（東洋出版）、水谷智洋『古典ギリシア語初歩』（岩波書店）